

しずく

No.
135
2025.10

●編集●
広報広聴常任委員会
●発行●
岩手県雫石町議会

議会だより

特集
議員が質した111のことから
ピックアップ

●今号の主な内容
特集 令和6年度決算…2
9月定例会…8
町政を問う
一般質問 7議員が質問…12
委員会レポート…20
ふるまひの便り(10)…23
●今号の表紙/なかよしシリーズ
「わたしたち3きょうだい」…24

決算115億3,591万円

町民の皆さんから主な事業の感想を伺うとともに、栗石町第三次総合計画に基づく施策大綱ごとに各委員から出された主な質疑を取り上げました。

ふるさと 栗石応援寄付金

子どもたちが良い町だと感じながら育つ環境づくりのため幼少期から青年までが集える居場所に活用してほしいと思います。



たかはししんいち
高橋信一さん(63歳)
七ツ森・丸谷地

プレミアム商品券 発行事業



ほとんどのお店で使えるので、普段行かないお店にも足を運ぶきっかけになりました。

すぎもとちあき
杉本千明さん(37歳)
中町一

Pick up

令和6年度 決算



前年度プラス1億3,925万円
ふるさと栗石応援寄付金

5億9,298万円

町民から好評
プレミアム商品券発行事業

2,614万円

7事業行った
アウトドア観光事業

1,521万円

7世帯20人が県外から移住
若者向け住宅取得支援奨励金

1,300万円

鶯宿地区空き旅館の解体
空家等解体工事

8,662万円

畜産農家への支援
肉用牛振興対策事業

786万円

特集 令和6年度 一般会計

集

令和6年度決算特別委員会（岡本忠美委員長、高橋公史副委員長）は、令和7年9月11日から3日間行い、一般会計など10会計について活発な議論を交わしました。

空家等解体工事

解体後は地域住民の意見を聞いて、人が集まるような賑わいを創出する施設に活用してほしいと思います。



けむやまゆうこ
煙山裕子さん(62歳)
鶯宿

アウトドア 観光事業

委託料が高いと思います。若い世代が、より出演しやすい環境を作り、高校生バンドをもっと出してほしいと思います。



うわのちから
上野力さん(47歳)
林

肉用牛振興 対策事業

繁殖農家が後継母牛を農場内に残す場合、ゲノム検査も総合的に判断する一つの指標になりますので、助成をお願いしたいと思います。



よこもりけいた
横森啓太さん(41歳)
小松

若者向け住宅取得 支援奨励金

若者定住の良い施策だと思います。就労、子育て支援などの取り組みと繋げると実効性が高まると思います。



ほそかわまなみ
細川真奈美さん(39歳)
片子沢

雫石中学校部活動大会等参加補助金 604 万円

徳田委員／全国大会等の大きな大会に限り、保護者への旅費補助を検討しては。

教育次長／保護者へも公費負担となれば補助は難しいが、子どもたちが親の応援により十分な力を発揮できるよう取り組みをしていく。



大活躍だった雫石中学校野球部

スクールバス運行事業 7,278 万円

高橋委員／部活動の地域移行により、送迎にスクールバスを活用しては。

教育次長／部活動全体でスクールバスの利用について検討している。

セミナーハウス空調設備設置工事 127 万円

堂前委員／吹奏楽部の活動以外にコミュニティスクールなどにも活用しては。

教育次長／コミュニティスクールを含めて有効活用を検討する。

岩手山ろくファミリーマラソン
実行委員会負担金 270 万円

坂井委員／一大イベントであり参加人数を増やすための取り組みは。生涯文化スポーツ課長／広報など色々な方法で周知を図り、町全体で盛り上げるための取り組みをしていく。



大盛況のファミリーマラソン

総合運動公園等管理運営事業 1 億 82 万円

畠山委員／御明神グラウンドのトイレと駐車場の整備を。

生涯文化スポーツ課長／新しく整備すると大きな経費がかかるが要望内容を検討して取り組んでいく。

令和6年度決算
議員が質した1111のことからピックアップ

いきいきと ともに幸せを感じるまち 《保健・医療・福祉》

高齢者等買物弱者 支援事業 286万円

小笠原委員／配達の際に高齢者の孤立防止のため見守りや声かけをしては。

福祉課長／見守り活動もこの事業の中に入っている。高齢者が在宅で生活するためには必要な支援であり継続していく。



声かけもしている、とくし丸

つどいの広場交流事業 34万円

金子委員／雫石診療所にある、つどいの広場の一部を発熱外来として使用しているが改善すべきでは。健康推進課長／感染防止に努めながら使用しているが、診療所と相談しながら徐々に改善していく。

地域公民館整備 事業費補助金 70万円

高橋委員／地域の公民館へ早急にエアコン設置の予算を。

総合政策課長／工事費は負担していただき、エアコンの購入に補助金を出す制度に変えることを考えている。

加藤委員／公民館へエアコンを設置するための補助を待っている行政区もある。早急に補正予算を組んで対応しては。

総合政策課長／補正予算では、全ての行政区の要望には応えられない。当初予算で適正に対応していく。



急がれるエアコン設置への補助

婚活イベント運営 業務委託料 180万円

小笠原委員／婚活イベントの実績は。

福祉課長／昨年度は2回実施している。3年間実施した中で仮交際が9組、本交際が6組、婚姻数が1組である。



イベント案内のチラシ

産業を通じて豊かさを実感し 笑顔で稼ぐまち 《産業》

プレミアム商品券 発行事業委託料 2,614万円

畠山委員／商品券発行事業の成果は。

観光商工課長／全体の金額で約1億2,000万円が動いており経済効果は大きかったと捉えている。



好評だったプレミアム商品券

モンベルフレンドタウン 登録負担金 92万円

堂前委員／登録したことによる効果の検証は。

観光商工課長／店舗が増えておらず、モンベルを通じた事業展開は足りない。検証を基に事業展開に結びつけるよう取り組んでいく。

物産品開発業務委託料 330万円

岩持委員／開発された商品は、町で販売できるのか。

観光商工課長／試作品は確認しており、現在商品化に向け準備している。

肉用牛振興対策事業 786 万円

坂井委員／雫石牛の消費拡大をどのように行ったか。
農林課長／町内の焼肉店に働きかけて雫石牛の消費キャンペーンを行った。

金子委員／アンケート
を行い事業を改善して
行くことも必要では。
農林課長／町民の声を
聞きながら関係機関と
連携して改善していく。



継続した支援が必要な畜産農家

電気柵設置事業費 補助金 215 万円

徳田委員／電気柵の設置に要する費用を 75 歳以上
の農家には補助金を上乗せしては。

農林課長／高齢者の負担も考えて検討する。

西田委員／電気柵の設置を広く農家に勧めて被害
を最小限にする対策を。

農林課長／設置補助金
は全農家が使用できる
制度であり制度の周知
に努める。



増額が期待される電気柵への補助

多面的機能支払事業 2 億 4,686 万円

岩持委員／高齢化が進み草刈
りなどの作業が大変である。
早急に将来に向けた対策を。

農林課長／若者の力を借りた
り、企業と連携するなどの対
策をしながら不足している人
手を確保していく。



深刻な後継者不足は
草刈りにも波及

移住支援金 500 万円

横手委員／事業内容と成果は。

観光商工課長／県の企業支援金の交付決定を受け
て 1 年以内の世帯への補助金で、令和 6 年度は 2
件 2 世帯である。

移住体験ツアー 実施業務委託料 114 万円

山崎委員／体験ツアーの成果は。

観光商工課長／令和 5
年度は 14 名、令和 6 年
度は 17 名の参加である。

移住者との交流会を開
催するなど内容も工夫
して取り組んでいる。



移住体験会での草木染め

鳥獣被害対策 実施隊員報酬 52 万円

横手委員／隊員の報酬について見直しを。

農林課長／年間を通して活動した隊員に報酬を支
払っているが、予定外の出動もあり、見直して適切
な報酬にする。

豊かで誇れる自然を守り育て 子どもたちにつないでいくまち 《環境》

外来植物駆除業務委託料 31 万円

西田委員／オオハンゴンソウの繁殖力は強く拡大が懸念される。
調査をしながら方針を決めて駆除する時期にきているのでは。

町民課長／町民からの情報収集と関係機関、団体と連携しながら
対応していく。



拡大が懸念されるオオハンゴンソウ

資源物集団回収 奨励金

243 万円

畠山委員／令和5年度までは生ごみ処理機器の購入補助金があったが、令和6年度に廃止した理由は。町民課長／町民からの申請がなく、令和6年度、7年度と予算化しなかった。ごみの調査分析をしているが、生ごみの占める割合も多いため、来年度から復活させたい。

浄化槽維持管理 事業費補助金

151 万円

加藤委員／物価高騰の中で補助金を減額した理由は。

上下水道課長／下水道使用料の値上げに伴って維持管理費との差額が小さくなったので減額した。

みんながつながって安全に住めるまち 《安心・安全》

消防団員報酬

1,863 万円

堂前委員／出動したものの誤報や非火災ということもあるが、団員に不利益がないよう報酬の支払いを。

防災課長／出動すれば誤報や非火災にかかわらず1時間当たりで報酬を支払っている。



消防フェスタで活躍する消防団員

総括・歳入全般

入湯税

5,458 万円

横手委員／町内の温泉施設の利用客数は地区別に見ると増減があるが分析調査は。

税務課長／地区別に増減はある。施設の閉館などが原因で利用客数が減少する要因となっている。



回復しつつある入湯税

町民税

6 億 658 万円

杉澤委員／町の人口減少が町民税に影響を与えているかどうかの分析調査は。

税務課長／人口減少により年々納税者が減少しており税収への影響はある。

企業版ふるさと納税 540 万円

高橋委員／企業版ふるさと納税の実績と展望は。

総合政策課長／令和6年度は8社から540万円の寄附があり、令和7年度も当町と縁がある企業から継続して寄附をされている。今後も増えていくと見込んでいる。

令和6年度 一般会計歳入 歳出決算など 10会計を認定

令和7年9月定例会は、9月3日から18日までの16日間の会期で行われました。

本定例会では、報告1件、条例の一部改正4件、補正予算8件、その他4件、議員発議2件を審議しました。

決算特別委員会(委員長：岡本忠美、副委員長：高橋公史)は、令和6年度一般会計歳入歳出決算など10会計について審査し、すべて認定すべきものと決定しました。

一般質問は、7人の議員が登壇し、町民のために適切な町政運営が行われているか、町当局の考えを質しました。

令和7年度補正予算 (一般会計及び特別会計)

会計名	補正後予算額 (補正予算額)
一般会計 (第3号)	113億4,333万7千円 (3億9,708万8千円増)
一般会計 (第4号)	113億4,785万9千円 (452万2千円増)
介護保険事業勘定特別会計 (第1号)	22億9,415万1千円 (2億2,358万2千円増)
雫石診療所特別会計 (第2号)	4億9,310万6千円 (2,100万2千円増)
後期高齢者医療特別会計 (第1号)	2億4,254万4千円 (54万4千円増)
水道事業会計 (第1号)	3億7,676万5千円 (190万9千円増)
簡易水道事業会計 (第1号)	4,587万4千円 (4万2千円減)
下水道事業会計 (第1号)	6億668万9千円 (85万3千円増)

町有林整備事業 庁用車購入費
道の駅施設管理運営事業
物産館改修工事費
道路橋梁・河川災害応急復旧事業
災害復旧工事費

主な補正予算

町有林整備事業

○庁用車購入費 500万5千円

今年度から私有林整備事業を一層推進していくこととしたため、本年4月から林業対策専門員を増員して2名体制とした。今後も2名体制を継続していくことから、車両を新たに購入する。

道の駅施設管理運営事業

○物産館改修工事費 1,424万5千円

道の駅物産館内に、アウトドア用品の販売コーナーを設置することにより、売り場面積の拡張とレイアウト変更に伴うトイレの取り壊し、バック

ヤードの拡張と棚の設置、電源及び空調機器の移設工事を行う。



改修工事予定の道の駅

児童生徒体力向上事業

○雫石中学校部活動大会等参加補助金

600万円

本年、8月10日、秋田市で行われた東北中学校野球大会で、雫石中学校野球部が優勝し、全国大会出場を決めた。全国大会出場経費のうち、選手及び監督等の旅費等に対し、その一部を補助する。

公共土木施設災害復旧費

○道路橋梁・河川災害応急復旧事業

334万2千円

8月20日から21日にかけて発生した豪雨により、町道及び河川の路肩、側

溝、のり面等の損壊が8カ所あり、今後の降雨によりさらに損壊が増大する可能性があることから早期に復旧する。



大雨で増水した葛根田川

ここが変わる

○雫石町職員の勤務時間、休暇等に関する条例と職員の育児休業等及び雫石町企業職員の給与等に関する条例

の2条例の一部を改正

二件の条例については、職員の仕事と生活の両立支援の拡充を図るため、条例の一部を改正する。

施行期日は、令和7年10月1日

○雫石町火葬場条例の一部を改正

火葬場の施設管理を指定管理者に行

わせるため、条例の一部を改正する。

施行期日は、令和8年4月1日

○雫石町墓地公園条例の一部を改正

墓地公園の施設管理を指定管理者に行わせるため及び墓地公園の使用許可の取り消し、区画の返還等についての所要の整備を図るため、条例の一部を改正する。

施行期日は、令和8年4月1日

主な質疑

Q 【岩持議員】火葬場を指定管理することによって、町民が不便を被ることが絶対ないと確認できるのか。

A 【町民課長】死亡届から火葬に関することや墓地公園のことも含めて、手続きに関しては今まで通り変わらず町民課の窓口で行う。町民の負担については、一切変わるものではない。また、指定管理者に委託する業務内容は、協定を締結する。



指定管理に移行となる火葬場

Q 【富山議員】町有林整備事業で約500万円の車両を購入するが、始めから本車両ありきで計画が進められたように思われる。車種にこだわらず、複数社から見積を取った方が安くなったのでは。また、軽自動車のほうが小回りが利いて便利では。

A 【農林課長】今回の車両選定に關しては、悪路走行に優れていて、最低地上高を確保でき、搭乗人員の確保、荷室スペースを備えている車種ということで6車種ほど比較検討した。インターネット上でも見積もりができ、その結果価格に大きな差が見られず、利用目的や車格等検討して本車種を選定した。軽自動車は基本的には4人乗りであり、4人以上の乗車もあり、土工具を載せたりすることを考えると狭さと不便を感じるため本車種を選定した。

討論要旨

町民生活の救済に
目が向けられてい
ない

反対
〔西田議員〕

町民の苦しい生活の改善を図るよう伝えてきたが、町の理解を得られないままになってきた。町の地方債残高が減らず、むしろ増加する年度も少なくならずあり、財政的に先が見通せないことが、その理由であると考え、町の地方債年度末残高をできるだけ減らしていくように促してきた。しかし、ここ数年は町債発行額が公債費より少ない金額となり続ける努力の結果、今決算案では地方債年度末残高が80億円を割り込む予定となり、このままでいくと令和11年から12年頃には50億円台にまで到達する予測で、先行きの明るさが見えてきたといえる。発想の転換をして、本当にそういうことが実現するならば、いざという気持ちを込めて、現在の状況には反対する。



財政健全化が堅持
され、今後の町政
に期待できる

賛成
〔金子議員〕

令和6年度の一般会計決算額は、歳入歳出差引残高、実質収支及び単年度収支とも黒字である。財政調整基金は、前年度より積み立ては増額し、取り崩し額は減額して、実質単年度収支は増額の決算となった。さらに、町債残高も前年度より減少し、実質公債費比率は9%で、県内市町村の平均を下回り財政健全化が堅持されている。歳入では、町民税と固定資産税の主要税目でいずれも減少したが、前年度よりふるさと豊石応援寄附金（ふるさと納税）等の自主財源が6%増加した。歳出については、ふるさと豊石応援寄附者報償費と同基金積立金の増額をしたものの、返礼品により、町のPRや地場産業振興が期待される。また、DMOと連携したアウトドア観光事業や合宿誘致と鶯宿温泉活性化事業を継続支援すること、今後も大きな結果が期待できるため賛成する。



令和7年第5回豊石町議会9月定例会 議決結果等一覧 会期：9月3日(水)～9月18日(木)

議案等番号	件名	高橋 公史	小笠原百合子	畠山 操	金子 一男	坂井 尚樹	徳田 幸男	岡本 忠美	堂前 義信	横手 寿明	岩持 清美	加藤 真純	杉澤 敏明	西田 征洋	山崎留美子	議決結果
議案第3号	豊石町火葬場条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	可決
議案第5号	令和7年度豊石町一般会計補正予算（第3号）	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第6号	令和7年度豊石町介護保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第8号	令和7年度豊石町立豊石町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
認定第1号	令和6年度豊石町一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第2号	令和6年度豊石町国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第3号	令和6年度豊石町御明神財産区特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	認定
認定第4号	令和6年度豊石町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第5号	令和6年度豊石町介護保険介護サービス事業勘定特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第7号	令和6年度豊石町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

○…賛成、●…反対 ※幅議長は採決には加わりません。

★その他の議案、認定、発議は、全員賛成しました。

令和7年第4回雫石町議会臨時会（7月22日）

令和7年第4回臨時会が7月22日に開かれ、令和7年度雫石町一般会計補正予算（第2号）を含む議案4件について審議し可決しました。

一般会計補正予算（第2号）

補正前の額	109億4,419万3千円
補正後予算額	109億4,624万9千円
補正予算額	205万6千円

主な質疑

Q 【富山議員】町が所有する車両に付いているテレビ受信が可能カーナビは、必要な車両には残して、不要な車両からは取り外すとのことであるが、方針は決まったか。

A 【総務課長】現在付いている車両のうち、町長車、副町長車、議長車など災害発生時に情報収集で必要になる車両には残すことにした。他の車両についても業務の関係上取り付けておく必要がないと判断したものである。取り外す方向で進めていく。



災害時にもテレビ受信ができるカーナビ



購入で更新されるタブレット端末

Q 【横手議員】これまで児童生徒用タブレット端末機器等一式はリース契約であった。今回は購入することであるが、購入する最大の理由は。

A 【教育次長】リース契約を選択したのはリース契約後のタブレットの処分を考慮してのものであったが、購入しても問題なく処分できる。また、国の補助金もあるので購入することとした。

Q 【徳田議員】御明神^{おちみん}大地沢^{おちさわ}地内の林道大地沢線において、走行中の車両が落石により損傷し、町が損害賠償したが落石が起きない道路環境の整備をどのように行うか。

A 【農林課長】道幅が狭く防護柵設置等の工事は難しいと考えている。注意喚起、巡視を行いながら安全管理に努める。



道幅も狭い落石のあった林道

ここが
聞きたい

一般質問

町政を問う

7 議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

12
ページ

緊急銃猟時の体制と
指揮系統は

質問者 / ^{たか はし こう し}高橋公史 議員



14
ページ

軽音楽フェスティバルの評価は

質問者 / ^{はたけ やま みさお}畠山 操 議員



14
ページ

公共施設の点検や
調査の状況は

質問者 / ^{どう ぜん よし のぶ}堂前義信 議員



14
ページ

苦境に立つ
畜産酪農家への支援を

質問者 / ^{にし だ まさ ひろ}西田征洋 議員



Q 改正鳥獣保護管理法に基づく緊急銃猟の体制および指揮命令系統の状況は。

A を本年度中に行う。警察署や道路管理者等と調整し、指揮命令系統を整備する。実施者は法令要件と銃所持者の意向を確認のうえ選任し、緊急銃猟は鳥獣被害対策実施隊とは別に実施する。

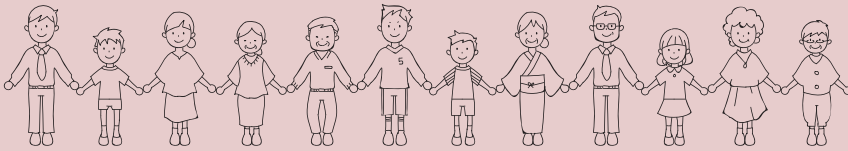
町長 年度内にマニュアルと指揮系統を整える

緊急銃猟時の体制と指揮系統は

質問者 / ^{たか はし こう し}高橋公史 議員

命を守り観光を育てる。雫石の次の一手はこれだ





QRコードを読み込むと、各議員の一般質問の動画へ進みます。



16

ページ

ポンプ故障による被害農家への対応は



質問者 / ^{すぎさわとしあき}杉澤敏明 議員

16

ページ

高収益作物生産支援の今後の取り組みは



質問者 / ^{かねこかずお}金子一男 議員

16

ページ

水田活用の交付金制度の変更点は



質問者 / ^{いわたちきよみ}岩持清美 議員

Q 宿泊税を導入する場合の制度設計および意見・合意形成の進め方は。

A 町民や町内事業者など関係者の意見を聴取し、課税対象、税率、用途を明確にする仕組みを検討する必要があります。県内周辺自治体の動向も踏まえ、行政と関係事業者、有識者が参画する検討委員会の設置など、時間をかけて具体的な制度設計と合意形成を進める。

宿泊税導入時の制度設計と合意形成は



技術や経験を継承する隊員

Q 若手ハンターの現状把握と育成策、待遇改善は。

A 個々の活動日誌と班長の報告書で把握している。育成策は研修施設において、情報共有のための定例会、解体研修等を実施して、ベテラン隊員と経験の少ない隊員との技術や経験の継承の場を設けている。待遇は緊急銃猟の国支援の詳細が示され次第、検討する。



朝晩は近所を散歩するにもクマよけスプレーが必須かな



質問者／はなやま 畠山 操みさお 議員

軽音楽フェスティバルの評価は

町長 音楽によるまちづくりの推進に効果ある

Q 「音楽によるまちづくり」という文言は総合計画にはないが、約500万円かけてイベントを行う理由は。

A 令和4年度に実施したアウトドア観光推進事業のアウトドア観光企画最終報告書から、令和5年度に社会実験、テストケースと位置づけし、集いに利ありという視点から、音楽イベントを開催し「音楽によるまちづくり」を推進してきた。

公共施設の維持は、今後大変だなあ



質問者／どうぜんよしのぶ 堂前義信よしのぶ 議員

公共施設の点検や調査の状況は

町長 全体的に老朽化が進んでいる

Q 全国で公共施設の老朽化等による事故が起きているが、点検や調査の状況は。

A 町の公共施設は、全国の自治体と同様に全体的に老朽化が進み、今後の修繕及び更新等に多額の費用が必要になると見込まれている。

小学校の利活用は

Q 空き校舎には相当な固定費がかかっていくと思う。地域の住民と話をし、民間委託の検討や校舎の撤去は難しいと思う

この暑さ続きの中、エアコン設置の声はますます大きくなりそう

質問者／にしだまさひろ 西田征洋まさひろ 議員

苦境に立つ畜産酪農家への支援を

町長 交付金、補助金等を活用し支援する

Q 畜産酪農家の苦境は全く変わっていない。畜産酪農家が抱える不安を解消するため支援が必要では。

A 農畜産物の販売価格や資材等の物価変動を注視し、国並びに県が実施する交付金及び補助金等を活用しながら畜産酪農家への支援を行っていく。

有毒除草剤の撤去に向けての交渉は

Q ダイオキシン入りの有毒除草剤の撤去に向けた交渉をどのように行っていく

Q 酷暑が問題となっている時期に行う理由は。

A 令和5年は10月に実施したが、各校の文化祭と重なったので、軽音楽部の教諭の助言や、令和5年の検証から時期を変更した。



国内でもめずらしいコンテスト形式の音楽フェス

小中学校でのクマ対策は

Q 教職員に対しクマよけスプレーを使用した訓練を行っている。

A スプレー訓練のみならず、安全指導計画の見直しや訓練を検討していく。

が、現状は。

A 令和7年度、旧大村小学校は活用部を限定して、維持管理の経費を集中させる。旧橋場小学校は用途が小学校のまま、早急に住民の要望を踏まえながら決めていきたい。旧上

長山小学校は現在、複数の事業者から企画の提案を募っている。旧西根小学校は埋蔵品の収納箇所としながら、利活用の方針を探っている。



埋蔵品の収納箇所となっている旧西根小学校

消防団への取り組みは

Q 消防団員数（機能別消防団員含む）の推移と団員確保の取り組みは。

A 令和7年7月末時点で、消防団員数252名。平成31年4月時点では消防団員数278名、6年で26名の減少となっている。団員の確保は、消防団と協議を重ねながら、新団員の確保と負担軽減による現団員の退職抑制に取り組んでいる。

か。

A 撤去にかかる全国展開について、本町を含む岩手県において、先んじて着手し、恒久対策終了まで計画を示すよう連絡協議会を通じて交渉を進めていく。

公共施設へエアコンの設置を

Q 猛暑対策として、主要な公共施設へエアコンの設置が必要では。

A 施設の利用状況を踏まえて、翌年度の予算編成に合わせて整備の必要性や整備に要する費用や財源を含め検討する。



望まれる公共施設全室へのエアコン設置



農業施設の老朽化が問題となってきたので早急な対策が必要だ

質問者／杉澤敏明 議員



ポンプ故障による被害農家への対応は

町長 可能な限りの支援を行う予定で現在準備中

Q 戸沢第一揚水機場第2ポンプの故障で、水稲作付不能により被害を受けた農家に対する対応は。

A 畑作物の直接支払交付金など得られる国等の助成金を最大限活用するため、申請をしている。交付金は、全て収穫して、販売した後に交付されるもので、10アール当たり最大で8万円の交付金を受けられる。

Q 苗代等の損害に対し、町として援助しては。

大規模ほ場整備は、皆様の同意と丁寧な説明が必要です

質問者／金子一男 議員



高収益作物生産支援の今後の取り組みは

町長 令和9年度以降の制度見直しに向けて準備を進めていく

Q 転作田の高収益作物生産を支援しているが、今後の取り組みは。

A 高収益作物支援は、国との協議を基に承認された取り組みや、単価での生産支援を行っている。令和9年度以降に制度見直し予定で詳細が示されていない。内容が分かり次第進めていく。

Q 農地集積や、大規模ほ場整備の合意形成に向けた農家の自己負担割合について説明と支援が必要では。

農業人生54年は減反との闘い。コメ増産も歳と体力で続けられない

質問者／岩持清美 議員



水田活用への交付金制度の変更点は

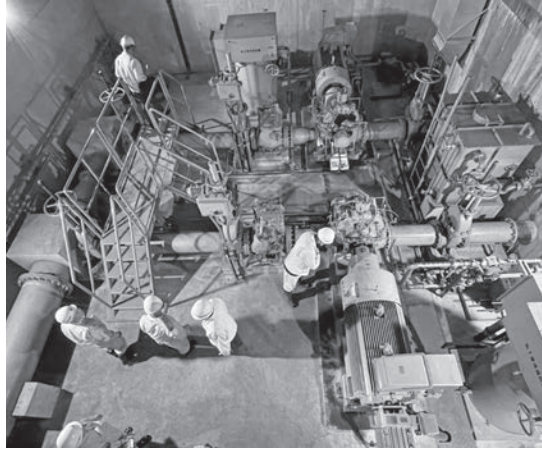
町長 今年度は大きな変更点はない

Q 今年度水田活用の直接支払交付金制度における変更点は。

A 今年度は令和6年度までの交付金制度から大きな変更点はなく、同水準の単価になっている。令和9年以降に抜本的な見直しが行われる見込みなので支援を迅速に行えるよう準備を進める。

Q 戸沢第一揚水機場第2ポンプの今後は。

A 予期しない突然の故障に伴い水稲栽培を断念した戸沢地区の約52ヘクタールの農家の力になれるよう、可能な限りの支援を行う予定で準備をしている。



早期の修繕が望まれる
戸沢第一揚水機場第2ポンプ

期日前投票率を上げ、全体の投票率も上げるべきでは

Q 期日前投票率は、国政選挙で5回連続県内最下位となっており、全体の投票率も県平均を下回り、その差も大きくなっている。期日前投票の場所や広報を改善し、投票率を上げるべきでは。

A 役場内の期日前投票所は、事務局と協議しながら考えていきたい。また今後、期日前投票の広報についても防災行政無線の活用を検討を進めていく。

A ほ場整備事業等実施には地域合意形成が必要であり、営農ビジョンの策定が重要となる。受益者負担については、これまでに2地域で事業説明会を実施し、条件により軽減可能である。補助金交付等、関係機関と連携し継続支援していく。

Q 御所湖の貯水率がゼロ%になるなど、高温障害や水不足事象が想定されるが、対策や支援は。

A 高温・渇水対策として、水利施設管理強化事業や多面的機能支払交付金制度でポンプ借上料等を事業費に含め周知した。今後も国や県等と連携し、生産者に周知や必要な支援を検討していく。



今後も想定される異常気象による水不足

A 土地改良区から修繕する方向と報告を受けたので、支援を予定している。

Q 少雨と高温による農畜産物等の被害状況は。

A コメは出穂期に渇水が続く、高温障害やカメムシの大量発生による収量及び品質への影響が心配される。野菜は一時、キュウリやピーマンに影響があった。花きはキウヤリンドウに食害の発生、畜産も繁殖障害や乳量が減少する影響があった。



品質への影響が心配される農作物

議会には総務産業、教育民生、広報広聴の三つの常任委員会があります。議員の任期は4年ですが委員会の任期は2年です。8月に2年の任期を終えこの度、委員改選されましたので、新委員と各委員会がどんなことをするのかも併せて紹介します。



議会の 新体制を 紹介します



委員長 岡本 忠美
副委員長 高橋 公史
委員 杉澤 敏明
加藤 眞純
堂前 義信
金子 一男
畠山 操

総務産業常任委員会

道路・水道・防災など安心安全に住めるまちづくりを目指し、生活に必要なことや農業・商業・観光業など「笑顔で稼ぐまちづくり」を目指し、産業に必要な事柄などの調査・提言などを行っています。

委員長 徳田 幸男
副委員長 小笠原百合子
委員 山崎留美子
西田 征洋
岩持 清美
横手 寿明
坂井 尚樹



教育民生常任委員会

教育、文化、社会福祉、子育て、介護、健康、保健衛生、医療、地域づくりなどに関することについて、より良い暮らしができるよう調査・提言などを行っています。



委員長 堂前 義信
 副委員長 徳田 幸男
 委員 坂井 尚樹
 金子 一男
 畠山 操
 小笠原百合子
 高橋 公史



広報広聴常任委員会

議会のことを町民に広く分かりやすくお知らせすることを目的に本紙「しずくいし議会だより」の発行・編集をしています。同だよりは広報クリニック（専門家に文書標記や字句の取り扱い方、レイアウトなどを診断してもらうこと）で研さんするなど良い紙面づくりに役立てるため研修や調査を行っています。また、令和7年度からはX（旧ツイッター）でも議会の様子をお知らせしています。議会報告会や町民との懇談会も担当しています。



議会運営委員会

委員長 横手 寿明
 副委員長 加藤 眞純
 委員 杉澤 敏明
 堂前 義信
 岡本 忠美
 徳田 幸男
 坂井 尚樹

議会をスムーズに運営するため話し合いを行う委員会です。議会定例会・臨時会の日程や会議の進行手順を決め、議会に関するルール（会議規則や委員会条例）について審査・調査を行っています。



調査1 大雨警報(土砂災害)に伴う警戒本部対応状況 高齢者等避難指示

9月8日、防災課より、8月20日に発令した大雨による「高齢者等避難指示」について説明を受けました。同日の大雨(土砂災害)警報及び洪水警報の際、発令時の経過、避難所の開設基準や避難所職員の体制、避難者数について確認しました。避難所運営の実効性や、高齢者や要配慮者への支援が十分かどうか引き続き注視してまいります。



水位が3m 20cmに上がった館篠橋付近

調査2 補正予算 土地改良総合整備事業

9月8日、農林課より、補正予算について説明を受けました。8月7日から8日までの降雨で発生したあぜやのり面が崩落した農地や農業用施設の被害2件の復旧に係る補正予算となります。土地改良総合整備事業費補助金で、復旧工事費の2分の1を助成します。内訳は、①農地のあぜ崩落：概算工事費32万8千円、補助16万4千円。②水路のり面の崩落：工事費240万円、補助120万円。合計の補正要求額は136万4千円とし、営農継続を下支えします。



雨により崩壊した水路のり面

教育民生常任委員会

調査1 带状疱疹ワクチン 接種実績と対象者

9月8日、健康推進課より、带状疱疹ワクチンの接種実績と対象者について説明を受けました。今年6月から接種費用の一部助成が開始された带状疱疹ワクチンは、7月末までに接種実績が133人でした。対象者は65歳以上の方(ただし60歳から65歳までで、免疫機能障害があり身体障害者手帳(1級)所持者で希望する方)。経過措置として70歳、75歳から5歳刻みで100歳まで、101歳以上となります。ワクチン接種により、带状疱疹を発症した場合でも重症化を防ぎ、症状も軽くなることが期待できるとのことでした。

調査2 学校施設の工事 小中学校防犯システム 設置工事

9月8日、学校教育課より、小中学校防犯システム設置工事について説明を受けました。小中学校6校分の防犯システム(防犯カメラ、オートロック等)設置工事について、国から満額の補助(補助率1/2)が決定し、令和8年3月末までの設置を目指して進めていくとのことでした。



防犯システムの設置で学校の安全を強化

広報広聴常任委員会

[堂前義信委員長]

視察対応 宮城県川崎町議会の 広聴・広報委員会来町

8月18日、宮城県川崎町議会広聴・広報委員会委員7名、事務局1名が来町。議会広報紙の編集や発行について活発な意見交換を行いました。



歓迎あいさつをする堂前委員長

○7月9日、15日、17日

議会だより第134号の編集会議を開催しました。

○7月24日

議会だより第134号発行。

○9月3日

議会だより第135号の編集日程及び閉会中の継続調査について協議しました。

中央公民館で開催 議会報告会にぜひご参加ください

今年も議会報告会を開催します。場所は中央公民館大会議室です。

現在の議会活動の状況を町民の皆さまに直接報告し、議会活動への意見や提言をいただくことを目的に開催するものです。昨年は約20人の出席をいただきました。多くのご参加をお待ちしております。

とき

11月15日(土) 14時00分～15時30分
(受付開始13時30分)

ところ

栗石町中央公民館 大会議室

対象者

町民、町内に勤務する人



昨年開催された議会報告会

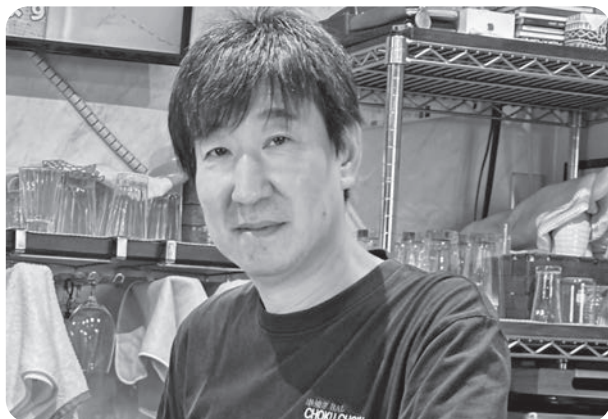


うわの ともこ
上野 友子さん (70歳・中町一)

町に住んで思うこと

喫茶店を始めて30年。多くの方との出会いがありました。バイパスからの岩手山の山並みは雫石が誇れる景観の一つであると共にお客様からも絶賛されます。しかし、商店街の空洞化、インフラ整備等、まだまだ問題点はあると思います。来なければ来なくなるまちづくりのアイデアと発信力が必要と感じます。

VOICE
No.30



おおつか なおと
大塚 直人さん (53歳・上町一・二)

食でつなぐ、雫石の輪

飲食店を開いてもうすぐ10年。常連さんの笑顔と言葉、仕入れ先や仲間の支えに背中を押され、ここまで歩いてきました。これからも雫石の食材の魅力をもっと広げ、地域イベントにも力を注ぎ、集う人がつながる店づくりで地域を温めていけたらと思います。大好きな雫石と、これからも歩み続けたいです。

皆さんの声を聞きました

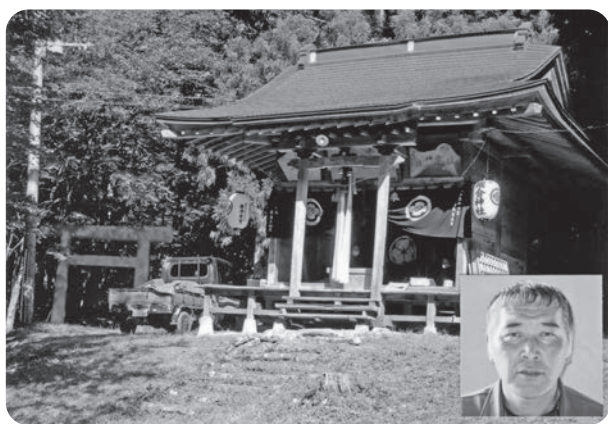
議員が町内を歩いて
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。



むらかみ
村上 アケミさん (87歳・高前田二)

ありがとう農家さん

今、何でも高い時。近所の農家さんが作った野菜を100円で売ってくれるので本当に助かっています。寒くなると大根15本くらいで寒干しを作ります。息子が好物なので半分くらい持っていきますが、あとは友達にお裾分け。大根、ごぼう、ニンジンの味噌煮、3カ月で食べられます。農家さんは雫石町民の宝物です。



ひろせ まさみ
広瀬 正美さん (50歳・町場)

雫石十四景・矢櫃の溪流と堀合神社

矢櫃の溪流の中では、朱色の欄干がある堀合周辺が最も美しい景観です。この一角にある堀合神社は、源義家公が安倍貞任追討のため、この地を進軍した時に狭く険しく身を縛られるようだとこの地を出ると戦勝を祈願して社を建て「しばり明神」と名付けたと伝えられています。



在京雫石町友会会員 ^{つるが} 鶴賀 ^{ひろゆき} 広行 (旧姓 村上) さん

ふるさとに感謝

私は極楽野に生まれ育ちました。雫石高校を卒業後上京し、就職した会社で働きながら職業訓練学校で腕を磨き、その後独立し現在に至っています。設備、リフォーム工事が主で、仕事関係では国会議事堂の改修工事関係が多く、時代の変化とともに女性の警備員が採用されると、女性用のトイレ・化粧室・更衣室を作ったこともあります。また選挙がある度に各党の勢力分布が変わり、間仕切りの移動や、議員会館のじゅうたん・クロスの張り替えも多かったです。中庭にある吉野家等、今でも残っている建築物が多く、国会以外では新宿区役所・渋谷区役所の仕事が多く、特に耐震工事が思い出です。

上京してからは仕事に夢中で、健康で過ごしてきましたが、昨年11月から4月まで闘病生活をし、人生で初めての手術・入院の経験をして健康のありがたさ実感しました。現在は仕事をセーブしながら毎日一万歩を目途に名所を巡りながら散歩しています。主な場所は六義園・上野不忍池・東大赤門・小石川植物園・東京ドーム等です。

趣味の登山はコロナ禍以降中断していますが、日本百名山登破を目指して続けています。数年前に岩

手山の山開き登山に山仲間と参加しました。あいにくの悪天候でしたが良い思い出となっています。今夏は、高齢の両親の様子を見に久しぶりに帰省してきました。元気にしており安心しましたが、近所でクマを三度も目撃し、各地でニュースになっているクマの恐怖を故郷でも感じてきました。

現在の仕事は、自社経営以外に全国建設労働組合総連合城南支部の業務も担当し、建設業界の諸問題解決のために帆走しています。主に企画会議、国会への陳情、賃金改善要求、アスベスト問題、デモの実施、平和運動として広島・長崎に折鶴を届けるなど、多種多様な任務に追われています。

今は規制されているかも知れませんが川遊びをする子どもがいないことを寂しく感じ、昔を懐かしく思い出しました。また帰省時に駅に着くとバスもなく交通手段が不便なことを感じました。故郷の綺麗な自然遺産はありがたく貴重です。大切に守っていただきたいと願っています。

昭和36年3月極楽野生まれ。上長山小学校—西山中学校(1・2年)、雫石中学校(3年)—雫石高校—三河建設(東京職業訓練学校で学ぶ)—愛三建設(取締工事部長)。全建総連城南支部書記長。妻と長女と3人暮らし。東京都文京区白山在住)



久しぶりに両親と再会



悪天候も岩手山山開きを堪能

雫石町へようこそ

＼ご縁があり、雫石町民になった／

こばやし さき
小林 咲希さん (29歳) | 駅前 | ※大船渡市出身

Q お二人の馴れ初めは？

A 夫の会社が私の働いていた会社の取引先でした。

Q 雫石町に暮らしてみているいかがですか？

A 行き交う人や車の多い盛岡市に約10年住んでいたのですが、雨の日には雨音が、夜にはカエルの鳴き声が聞こえる静かで自然豊かな町で暮らしやすいです。

Q 町へ望むことは？

A 野生の動物から子どもたちをはじめ、町民の身を守ることでできる対策。



息子のピアノ発表会にて家族で
左から本人 小林 咲希さん 長男 源士さん (9歳)
夫 周平さん (37歳)

なかよしシリーズ³⁰

今月の
表紙

写真左から 音寧さん
のりひと 紀仁さん
しゅうすけ 柁介さん



森合 栄仁さん、望美さん (小松) のお子さん
なかよし3きょうだいです。

将来の夢は何ですか？

長男 紀仁さん (15歳) : 海の関係の仕事
長女 音寧さん (13歳) : 看護師
次男 柁介さん (10歳) : レゴブロックで働きたい

情報公開

●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】 【議長交際費内訳 (7月～9月)】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

月	葬祭費	お祝い、会費
7月	0件 0円	6件 57,000円
8月	0件 0円	3件 41,000円
9月	0件 0円	1件 7,000円
合計	0件 0円	10件 105,000円

※議会の動きはHPに掲載しています。

■編集デスク

森や山々の紅葉が少しずつ進み秋の深まりを感じる季節となりました。さて、8月の委員会改選により4年ぶりに広報広聴委員となり、委員長に就任しました。経験豊富な委員の皆様のご協力をいただきながらより良い「議会だより」の編集や広聴活動に努めてまいります。新体制となった広報広聴常任委員会をよろしく願いいたします。

(広報広聴常任委員会委員長 堂前 義信)

発行責任者(議長) / 幅 秀哉 編集委員 / 坂井尚樹・金子一男
編集委員長 / 堂前義信 畠山 操・高橋公史
副委員長 / 徳田幸男 小笠原百合子

【訂正とお詫び】

前号の9ページで「令和7年第3回雫石町議会定例会 議決結果等一覧」を掲載しましたが、岩持清美議員の表決が幅秀哉議員になっておりました。訂正してお詫びいたします。